

# のびのび通信 第60号

2010年12月

## 12月は、ペットボトルでピザをつくろう！

2010年度の前半は、講演会や研修など大人対象の活動が続いていましたが、後半は、子ども達が主役です。先月の遠足に続いて、12月は、ペットボトルでピザをつくる“ペットボトルピザ”。レシピは、日本ペットボトルピザ作り協会(代表・伊藤修二氏)さんが特許を取得して活動されているので、ここで、詳しく説明することができないのですが、ある特定のペットボトルを使うことで、不思議不思議…キレイなピザ生地ができて、さらに、オリジナルの段ボール製オーブンで、こんがりとピザを焼きます。作る過程では、いっぱい身体を動かして、笑って、楽しんで、美味しいピザの出来上がり！



「のびのび」の活動には、欠かせないスケジュール。今回は、いつもと違う形態のものを取り入れてみました。左の写真が、今回のスケジュールです。

写真カードに行動を記載し、カードにある行動が終わると、一枚一枚、ボードから取り外します。これで、何をやったら次の行動に移るのか、行動の手順と全体の見通しを持てるようにしてみました。



お天気にも恵まれ、外での活動になりました。見てください。こんなに激しく踊るんだから、外の方が気持ちいいですね。ペットボトルの中で、ピザ生地が発酵しはじめています。



ピザづくりに必要な材料や道具は、構造化して使う順番にわかりやすい形で配置しました。だから、みんな手順を間違うことなくバターや塩、砂糖を調合することができました。ここで、間違うと微妙な味のピザになってしまいます。



トッピングする具材も、自分たちで準備します。



段ボールオーブンで10分くらい焼いたら、ハイできあがり。「私のピザ、美味しそうでしょ。どうぞ、みんなで食べてください♪」

【編集後記】 変化がないようで、実は、いろんな事が起きる日常の生活。そして、予測できない出来事には、誰もが驚くものです。でも、「のびのび」の子ども達の驚きの度合いは、私たちの想像以上のことが多いようです。

12月のある日、「のびのび」がしばしば遠足で利用するアクアスが、入館者600万人を達成しました。そのお客さんは、なんと「のびのび」の子！館長さんから記念品を贈られるセレモニーがテレビで放映されたのですが、その緊張した姿に、戸惑いと嬉しさの両面の表情が見え、かわいいと感じる「のびのび」保護者一同でした。

発行：発達障害児支援サークル「のびのび」